

# 中出張所新聞

新年あけましておめでとうございます。本年も中出張所新聞を地区の皆様のお役に立つ情報満載で、随時発行してまいりますので、よろしくお願いたします。

今年の“武良 100 均市”は  
100 円～500 円の幅広い商品をご用意

新春ポン菓子実演販売  
も実施！



## ●武良100均市の開催について

1月の武良百均市はものづくり学校にて、22日(土)・23日(日)の計2日、各日9時～30時11分まで開催します。30まで開催します。100円～500円までに拡大し、より多くの商品を販売していきますので、ぜひご来場ください！

なお、23日(日)

には、新春スペシャリティイベントとして、

昨年好評をいただいた“ポン菓子実演販売会”を開催します！

今回は数量限定の予約制となりますので、ご希望の方は、21日(金)までに、ものづくり学校(3-1551)まで、お申し込みください。

●当日準備していた

白米1升、砂糖500グラム、ポリ袋(45リットル)※約1.8キロのポン菓子ができます。料金1,000円(税込)

不定期発行 No.2

令和4年1月7日

発行: 隠岐の島町役場

中出張所

〒685-0434

隠岐の島町中村 1541-4

TEL4-0002



## 中出張所

## ミニミニ図書館

## からのお知らせ

役場の中出張所内の隠岐の島町図書館コーナーの本の入れ替えがありました。

小説・絵本・実用書など400冊の本が隠岐の島町図書館と同じように借りることができます。

借りた本は中出張所内のフリースペースでそのままゆっくりお読みいただくことも出来ますので、ぜひご来庁ください。



新しく入ってきた本の一部

### ☆検索用パソコンをご用意しました。

中出張所に町フリーWi-Fi を使って調べもの等に自由にお使いいただけるパソコンをご用意しました。ワード、エクセル等の事務ソフトも入っています。



### ☆不要な本・マンガ等を譲ってください！

中出張所では、中出張所・ものづくり学校利用者に貸し出す本を募集しています。ご自宅等で不要となった本などがありましたら中出張所(4-0002)までご連絡ください。

## ● 隠岐の島町ものづくり学校等を活用した町民協働事業の募集について

隠岐の島町では、地域課題や行政課題を自ら解決しようとする団体の発想を活かした公益的な事業の提案を募集しています。

### 【対象事業】

隠岐の島ものづくり学校又は中老人福祉センターを主な活動場所として実施する事業で、第2次隠岐の島町総合振興計画等に沿った公益的な事業等です。

### 【提案者の要件】

協働事業を提案することができるのができる団体は、PTA、女性団体、老人会、青少年育成会、地域のボランティア団体、またはその他これに類する団体等です。

### 【経費負担】

採択された協働事業の実施に当たっては、隠岐の島町が、15万円を上限に経費の負担をします。

### 【その他】

今年度は下記6事業が採択となりました。残り予算もあとわずかとなっております。

事業の詳細は出張所までお問い合わせください。※隠岐の島町ホームページでもご紹介しております。

### 【お問い合わせ】

隠岐の島町役場 出張所 Tel 4-0002

## 採択となった事業

### ☆ジオパーク学習バスツアー

実施団体：ふれあい武良サロン  
事業概要：ガイドが同行するジオパーク学習バスツアーを実施し、ジオパークについての理解を深めるとともに、会員の親睦と健康増進を図る。

### ☆ものづくり学校を活用した都市・住民交流事業

実施団体：ものづくり学校を元気にする実行委員会  
事業概要：ものづくり学校にキャンプ場やテレワークスペースなど都市・地域住民の交流の場を整備し、利活用を促進する。



事業で購入・整備したキャンプ施設の様子

### ☆さき織を通じたふれあい交流事業

実施団体：ミシンの部屋  
事業概要：ものづくり学校にさき織を通じたふれあい活動ができる環境を整備し、高齢者の健康増進と持続可能な暮らしづくりを目指す。

### ☆ものづくり学校を活用したしま猫保護事業

実施団体：しま猫堂中村支部  
事業概要：ものづくり学校を拠点として飼い主のいない猫を保護し、繁殖制限措置を行った後、生息地域に返す地域猫活動を実施する。

### ☆中村の松原魅力アップ事業

実施団体：手繋ぎ会  
事業概要：中村海岸のクロマツ群敷地内の、環境整備とライトアップイベントの実施により、来訪者を呼び込み、地域ににぎわいを創出する。



事業で実施したライトアップの様子

### ☆手作り体験 2 WEEKS 事業

実施団体：M0 クラブト部  
事業概要：中村海岸のクロマツ群周辺で近隣住民が除去などの対応に苦慮しているマツボックリを活用したハンドメイド体験をものづくり学校で行うことにより、地域の素材に新たな価値を吹き込むとともに、地域課題解決の一助とする。